

(第1面)

様式1-1 キャリア・プランシート（就業経験がある方用）

令和 × 年 × 月 × × 日現在

ふりがな	にっぽん たろう	生年月日	昭和 60 年 5 月 2 日
氏名	日本 太郎		
ふりがな	まるまるけんさんかくさんかくしゅうおういっちょうめ	電話	
	〒 111 - 2222	090 - 1234 - 5678	
連絡先	〇〇県△△市中央1丁目1-1	メールアドレス	abcdefghi@yahoo.co.jp

価値観、興味、関心事項等

（大事にしたい価値観、興味・関心を持っていることなどを記入）

- ・福祉の現場に出入りするうちに、機器の販売よりもハンデを持っておられる障がい者や老人に対して直接サポートしていく仕事をやってみたくなった。
- ・高齢化社会にとって介護は必要不可欠で、障がい者にとっても、自分らしく住み慣れた地域で医療や介護が受けられる地域包括支援システムの介護サービス制度に関心がある。
- ・介護職を通して切れ目のないケアが受けられる社会を構築することに貢献したい。

強み等

（自分の強み、弱みを克服するために努力していることなどを記入）

- ・お客様の立場に立った観察力・コミュニケーション能力・接客の技術がある。
- ・相手の話をよく聞き、発言の裏にある真の要求は何か、ということを考える習慣が身についている。これは福祉の世界でも生かせると思います。
- ・まだ35歳で毎週ジムにも通っているので体力には自信があります。

将来取り組みたい仕事や働き方等

（今後やってみたい仕事（職種）や働き方、仕事で達成したいことなどを記入）

将来的には実務者研修を受けて、経験を積んでケアマネの仕事をし、さらに介護福祉士の資格を取得し訪問介護事業所のサービス管理者として活躍したい。高齢者や障害者など介護を必要とする利用者や家族の「居場所づくり」にもなるサロンも併設し地域貢献がしたい。

これから取り組むこと等

（今後向上・習得すべき職業能力や、その方法などを記入）

介護の現場を1から知るために、まず初任者研修を受け、資格取得後は訪問介護事業所に就職し、ホームヘルパー（訪問介護員）として、在宅で療養する高齢者の身体介護や家事援助で、高齢者や家族に寄り添う介護を提供する。

その他

（以上から、自己PRやキャリアコンサルティングで相談したいことなどを自由記入）

様式2 職務経歴シート

氏名 日本 太郎

令和 × 年 × 月 × × 日現在

職務経歴			
No.	期間 (年月～年月) (何年何ヶ月)	職務の内容	職務の中で学んだこと、 得られた知識・技能等
	会社名・所属・ 職名 (雇用形態)		
1	平成 20 年 4 月 ～ 平成 28 年 3 月 (8 年 0 ヶ月)	業種：医療機器販売 ・医療機関に対する医療機器の販売 △△市の医療機関の内50件を担当し、納入 商品のアフターフォローと旧機種のリプレ ース提案	・ビジネスマナーや丁寧な言葉遣いなど接客 スキルについて習得する。 ・スペックの優位点より、それが患者さんや ドクターにとってどう役立つかの視点が必 要。 ・単品営業よりも複数商品を組み合わせたコン ポーネント営業の方が他社と差別化しやす く利益率も高い。 ・来客対応では、顧客の職位や役割を正確に 把握し、洗練された接客能力を常に磨いてい くことが重要。
	〇〇医療機器株式会社 △△支店 医療機器販売 (正社員)		
2	平成 28 年 4 月 ～ 令和 2 年 月 (4 年 ヶ月)	系列の会社に出向 医療機器や福祉・介護機器のレンタル 私は福祉・介護部門で社会福祉施設や個人に 対して営業活動を展開した。	・大きな病院相手と違い、杓子定規な対応で は受け入れられず、守備範囲の拡大と融通が 求められた。 ・クイックレスポンスと「報連相」はビジネ スの大小を問わず大切であると学んだ。
	〇〇メディカルレント △△支店 医療・福祉機器レンタル (正社員)		
3	年 月 ～ 年 月 (年 ヶ月)		
	()		
4	年 月 ～ 年 月 (年 ヶ月)		
	()		
5	年 月 ～ 年 月 (年 ヶ月)		
	()		
6	年 月 ～ 年 月 (年 ヶ月)		
	()		

様式 3 - 1 職業能力証明（免許・資格）シート

氏名	日本 太郎
----	-------

No.	免許・資格の名称	免許・資格の実施・ 認定機関の名称	免許・資格の内容等
	取得時期		
1	普通自動車第一種運転 免許	〇〇県公安委員会	
	平成 17 年 3 月		
2	年 月		
3	年 月		
4	年 月		
5	年 月		

(注意事項)

- 1 「免許・資格の内容等」欄には、必要に応じて、免許・資格付与の基準・目安等も記入（又は添付）してください。
- 2 原則として、本シートを生涯にわたって活用していく中で、免許・資格の取得の都度、証明する書類等（写本）の添付を可能な範囲で行ってください。また、応募書類とする場合は、応募先の業務に必要な資格等の書類等（写本）を添付する等、可能な範囲で必要に応じて書類等（写本）の添付を行ってください。なお、キャリア・プランニング時には必ずしも必要ありません。
- 3 記入しきれないときは、適宜枠の数を増やす等により記入してください。
- 4 本シートは、電子的方式、磁気的方式その他の知覚によっては認識することができない方式で作られる記録であって、電子計算機による情報処理の用に供されるものをもって作成することができます。
- 5 必要があるときは、各欄を区分し、または各欄に所要の変更を加えることその他所要の調整を加えることができます。

～文部科学省、厚生労働省及び経済産業省は「ジョブ・カード」の普及に取り組んでいます～

様式3-2 職業能力証明（学習歴・訓練歴）シート

氏名	日本 太郎
----	-------

No.	期間	教育・訓練機関名	内容等
		学科（コース）名	
1	平成 13 年 4 月 ～ 平成 16 年 3 月	〇〇県立△高等学校	高校ではブラスバンド部に所属し、ユーフォoniumを担当。3年の時の全日本吹奏楽コンクールで県大会金賞。地区ブロック大会は銀賞で全国大会には進出できなかった。
		普通科	
2	平成 16 年 4 月 ～ 平成 20 年 3 月	〇〇大学	いろいろな社会問題の中から発達障がい者の就職や雇用について勉強した。 サークルは高校時代から継続してブラバンをやりたかったので応援団吹奏楽部で活動した。
		社会学部 産業社会学科	
3	年 月 ～ 年 月		
4	年 月 ～ 年 月		

（注意事項）

- 1 原則として、中学校卒業以降の学校、教育訓練機関での学習歴を記入してください。
- 2 「内容等」の欄には、教育・訓練の内容とともに、学んだこと・得られたことも記入します。
- 3 教育・訓練を修了した都度、証明する書類等（写本）の添付を可能な範囲で行ってください。
また、応募書類とする場合は、応募先の業務で必要な修了証等の書類（写本）を添付する等、可能な範囲で必要に応じて書類等（写本）の添付を行ってください。なお、キャリア・プランニング時には必ずしも必要ありません。